

入場無料

ADMISSION FREE

日時

私ってなんだ!?

令和
7
(2025)
年
8月17日(日) 午後3時開演

会場

狛江エコルマホール

出演

小学3年生〜高校3年生の子どもたち

振付・構成

田村一行

(大駱駝艦舞踏手・振付家・演出家)

Performance Kids Tokyo



←やさしいにほんご はこちら

主 催 : アーツカウンシル東京 (公益財団法人東京都歴史文化財団)
特定非営利活動法人 芸術家と子どもたち
共 催 : 一般財団法人狛江市文化振興事業団
助成・協力 : 東京都





パフォーマンススキッズ・トーキョー
ダンス公演

「牛とドーナツと私のかたち」

子供たちが田村一行さんと一緒に、9日間のワークショップで創作したダンス作品

アーティストからの言葉 | Message from Artist

たとえば、
まわりの空気がゼンブ、オレンジ色のゼリーになってしまします
そしてゼリーの中のオレンジだけを食べちゃいましょう
ぽっかり空いたその空洞があなたです
ゼリーがゆっくりうごめくと、空洞のかたちもゆっくり変わっていく
自分で動こうとしているわけではないのに、
ゼリーが動くから、自分のかたちも変わってしまう
ぼくが考える「おどり」とは、そんな感じのものです
たえまなく変化しとどまることのない世界
身体も時間も空間も、粘土のようにねじって伸ばして
曲げて重ねる
ダンサーは、舞台に立つ度に新しい命を生きているのです
子どもたちが挑戦する“わたし”という原型を探る旅
変容を繰り返し、世界と“わたし”は何になる？

©Kazuyuki Matsumoto

日時 | Date

令和7(2025)年
8月17日(日)
午後3時開演

受付開始・開場は30分前

入場無料 全席自由

要事前予約

未就学児も入場可



会場 | Venue

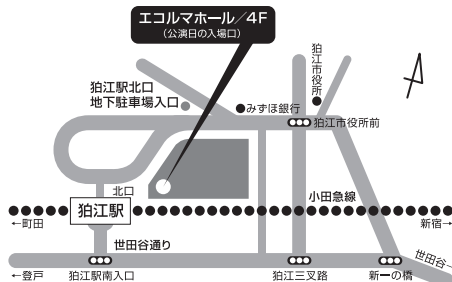
粕江エコルマホール

Komae Ecorma Hall

〒201-0013 東京都粕江市元和泉1-2-1
TEL: 03-3430-4106

小田急線「粕江駅」北口より徒歩1分

※駐車場はございませんので、公共の交通機関をご利用ください。



アーティストプロフィール | Artist Profile

田村一行 Ikko Tamura

大駱駝艦舞踏手・振付家・演出家

1998年大駱駝艦入艦、鷹赤兄に師事。以降大駱駝艦全作品に出演。2008年文化庁新進芸術家海外留学制度によりフランスへ留学。地域の文化や風土を題材とした作品の創作にも意欲的に挑み、多くの作品を発表し続けている。また、子供から高齢者まで幅広い対象者への舞踏ワークショップ・アウトリーチを各地で展開し好評を得ている。第34回舞踊批評家協会新人賞、第73回芸術選奨舞踊部門文部科学大臣新人賞受賞。

アシスタント: 鉾久奈緒美 (大駱駝艦)、坂詰健太 (大駱駝艦)

スタッフ | Staff

音響: 谷口舞 (大駱駝艦) 照明: 岩村原太
衣装・メイク: 荒井啓汰 (大駱駝艦)、谷口美咲子 (大駱駝艦)
舞台監督: 金能弘 (大駱駝艦) 宣伝美術: 宮村ヤスヲ
企画・制作: 特定非営利活動法人 芸術家と子どもたち

問い合わせ先 | Contact

特定非営利活動法人 芸術家と子どもたち

TEL: 03-5906-5705

MAIL: pkt-adm@children-art.net

※公演の3日前以降のお問い合わせ・お申込みは
070-1265-6978にお願いいたします。

●芸術家と子どもたちウェブページから予約



【8月14日(木)まで】

観覧予約専用フォームからお申込みください。

<https://www.children-art.net/pkt-ecorma2025/>

予約受付中

※申込後、公演の前日までに申込受付確認のご連絡をいたします。返信が無い場合は問い合わせ先までお問い合わせください。
※お預かりした個人情報はパフォーマンススキッズ・トーキョーの実施及び主催者からのご案内のみに使用し、適切に管理します。
※やむを得ない事情により、内容が変更になる場合がございますので予めご了承ください。



【パフォーマンススキッズ・トーキョーとは】

ダンスや演劇・音楽のプロのアーティストを学校やホール、児童養護施設等におよそ10日間派遣、ワークショップを行い、子供たちが主役のオリジナルの舞台作品をつくります。